

1 丸の内緑地



道路と開智小学校の間に沿って細い緑地帯となっている都市緑地。その先には国宝旧開智学校がある。

マメ科の落葉高木で、根回り2.8m胸高直径80cm、高さ11m、樹齢は130年以上といわれている。6月には、淡黄緑色の四弁の細かい花を開き、秋には長さ30cm余りのさやを垂らし豆果を実らせる。若葉は食用、さやは漬物、豆果は石臼の粉用に使われる。松本市内に3本残っているうち、この木が一番大木だそうである。(現地説明文より)

2 松本神社前



●ケヤキ
松本神社(五社)は昔から樹木が覆い繁る緑豊かな場所で、境内やその沿線には多くのケヤキが存在する。

3 松本城公園



もともと木が少なかった場所であったが、昭和30年代に行われた天守の解体修理後に、公園整備として多くの木が植えられた。約800の樹木が植えられている。

4 本丸 駒つなぎの桜



●サクラ
松本城天守ができあがったとき、当時築城にかけては天下第一とされた熊本城主加藤清正が、江戸城から帰る途中に石川康長を訪ね、乗っていた馬をつないだとのいわれがある。御殿桜とも呼ばれていた駒つなぎ桜は、松本城内に大正初頃まであった。現在のものは大正時代に植えられた二代目。

- 木の名前
- カツラ
 - シナノキ
 - ナナカマド
 - ヤマボウシ
 - サクラ
 - ハナミズキ (アメリカヤマボウシ)
 - サルスベリ・ライラック
 - ケヤキ・エノキ
 - ヤナギ
 - モミジ
 - シラカバ
 - シラカシ・ソヨゴ
 - ハナノキ
 - コブシ
 - その他



5 片端



●サクラ
総堀沿いにあるソメイヨシノは、植樹されてから年月が経過し、近年、全体的に樹勢が衰えてきている。

6 外堀沿い



●サクラ
外堀沿いにあるソメイヨシノは、4月初旬から中旬頃に花が楽しめる。開花時には桜がライトアップされる。

7 宮沢新橋上金井線



●カツラ ●ケヤキ
平成4年(1992)松本城の外堀に沿った道路の景観的な考察を行い整備した。道路拡幅工事に伴い、松本神社にあった樹齢400年、樹高18~25mのケヤキを保存した。根を保護するため一部橋桁構造になっている。平成5年(1993)全国街路コンクール建設大臣賞受賞。

8 大名町通り



●シナノキ ●ナナカマド
昭和48年(1973)に木が植えられ、平成13年(2001)に環境省のかわりの風景100選に選定された。松本城の雰囲気を感じ取る大名小路は、古くから人々に親しまれている。シナノキは街並みに香りと彩りを添え、潤いと安らぎを与えている。

9 なわて通り



●サクラ ●モミジ
女鳥羽川の土手から始まった通りで、縄のように長い土手から縄手と呼ばれるようになった。四柱神社前には主にサクラとモミジが多くみられ、一段下の女鳥羽川沿いの桜は街なかでも早く開花する。

10 女鳥羽川/千歳橋



三才山峠を源流として中心市街地を流れる女鳥羽川は、武家地と町人地の境として歴史上重要な役割を果たしてきた。平成14年(2002)にふるさとの川整備事業により親しみやすい河川緑地が形成され、行き交う人々に潤いと安らぎを与えている。木他に約180種(在来・外来種)の植物が生育している。

11 上土団地前



●エノキやナナカマド、モミジ、イチヨウなどがまとまっており、川沿いの心地よい緑陰になっている。

12 上土通り



●ハナミズキ ●コブシ ●ハナノキ ●カツラ他
多種多様な木が植えられている。堀の土を上げたことが町名の由来。

13 西堀通り



●ハナミズキ
4~5月に葉が出そろう前に咲く。総堀の外側南北に置かれた町。平成17年(2005)に道路拡幅された。



街路樹MAP

まちなかの緑陰





- **カツラ**
カツラ科カツラ属 落葉広葉樹
街路樹で一番多い。もともとは河畔などの湿り気のあるところに生える木。春の新葉や秋の黄葉が美しく、葉はハート形、夏の強い照り返しに弱い。
- **シナノキ**
シナノキ科シナノキ属 落葉広葉樹
信濃国の語源ともいわれるシナノキは、大名町通りに植えられ、6月の後半から淡黄色の花の甘い香りが通りを満たす。
- **ナナカマド**
バラ科ナナカマド属 落葉広葉樹
駅前から街路樹のナナカマドをたどると松本城に着くことができるように計画的に植えられた。秋の紅葉と赤い実が特徴の山地に生える木で、学都松本にふさわしい木として選ばれた。
- **ヤマボウシ**
ミズキ科ミズキ属 落葉広葉樹
5月から7月頃に白い花弁のような4つの総苞片見られ、10月頃には実が熟し食べられる。その姿から山法師と呼ばれる山の木。
- **サクラ**
バラ科サクラ属 落葉広葉樹
松本でもっとも早く桜が咲くのは、松本市役所と松本城周辺。松本城公園を中心に片端の堀沿いなど、合わせて200本を超える桜があり、4月初旬から中旬頃が見ごろとなる。

問い合わせ先:松本市役所 都市政策課 都市デザイン担当
〒390-8620 長野県松本市丸の内3番7号
電話 0263-34-3015 / FAX 0263-34-3202

13 あがたの森通り



● **カツラ**
松本市の玄関口である松本駅からアイストップとなるあがたの森を結ぶ街路である。広い歩道の整備、街路樹による緑化、地域の人々の協力による周辺緑化が行われ、格の高い道路景観を形成している。沿道は、まつもと市民芸術館をはじめとして、松本市美術館、商業・業務ビル等が建ち並び、個性と賑わいを感じさせる街並みとなっている。

17 女鳥羽川左岸



● **サクラ**
平成14年(2002)中央西區画整理事業により整備された。女鳥羽川沿いに植えられた桜並木を楽しむことができる。

14 本町通り



● **ナナカマド** ● **ハナミズキ**
善光寺街道に沿った本町は松本城下の中心「親町三町」のひとつ。昭和41年(1966)本町近代化事業、昭和57年(1982)歩道・アーケード改修、平成14年(2002)中央西區画整理事業により現在の道路となった。

18 源智の井戸前



○ **ヤマボウシ**
高砂通りの東にある源智の井戸前の歩道沿いに湧水が流れるせせらぎがある。高砂通り沿いの榎の木川には魚が泳ぐ姿をみることができる。

15 公園通り



○ **ヤマボウシ**
昭和60年(1985)松本駅周辺土地区画整理により整備された西側と、平成14年(2002)中央西區画整理事業により整備された東側の花時計公園に続く通り。株立のヤマボウシも植えられている。

19 国府町本町線



● **ハナミズキ**
平成14年(2002)中央西區画整理事業により整備された。道路の東西にはポケットパークが点在している。

16 伊勢町通り

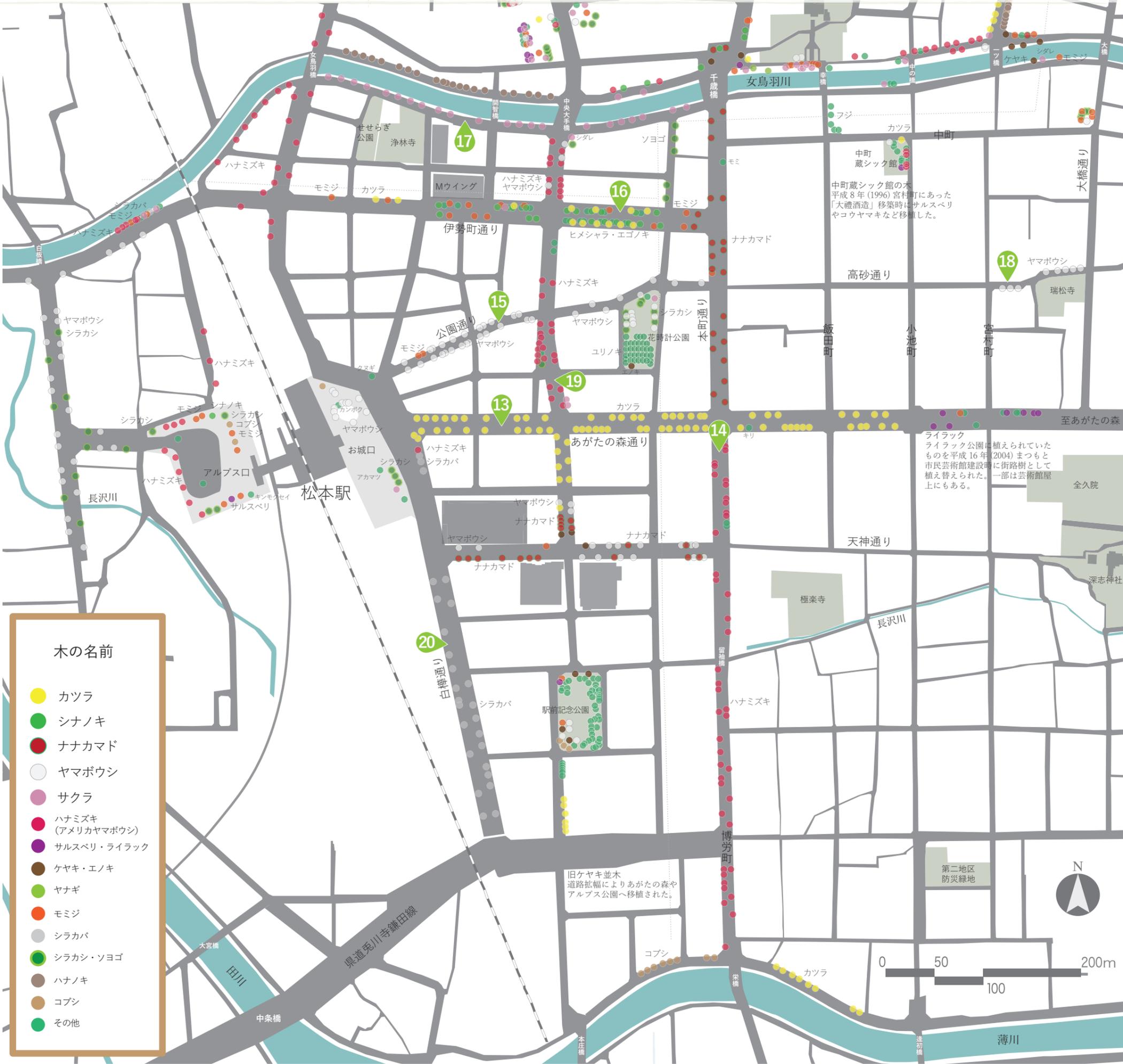


● **カツラ** ● **モミジ**
● **ヒメシャラ** ● **エゴノキ**
城下町の西口の出入り口にあたり、西端には十王堂が置かれていた。平成14年(2002)中央西區画整理事業により整備された多種多様な樹木や、せせらぎのある通り。

20 白樺通り



● **シラカバ**
昭和60年(1985)松本駅周辺土地区画整理により整備された道路。県道鬼川寺鎌田線の道路拡幅により、行き止まりとなっている。市街地のシラカバは発育状況がおもわしくない。



- 木の名前**
- カツラ
 - シナノキ
 - ナナカマド
 - ヤマボウシ
 - サクラ
 - ハナミズキ (アメリカヤマボウシ)
 - サルスベリ・ライラック
 - ケヤキ・エノキ
 - ヤナギ
 - モミジ
 - シラカバ
 - シラカシ・ソヨゴ
 - ハナノキ
 - コブシ
 - その他

